リニア中央新幹線開業までの流れ

・「全国新幹線鉄道整備法に基づいて進められる。
・白抜きは実施済。

国土交通大臣
基本計画の決定（S48.11）

↔ 諮問・答申　**交通政策審議会**

↓

国土交通大臣
建設線の調査を指示

◆地形、地質等に関する事項　調査指示(H 2. 2) → 調査報告(H20.10)
◆４項目に関する事項　調査指示(H20.12) → 調査報告(H21.12)
（供給輸送力、技術開発、建設費用等）

↓

国土交通大臣　→　ＪＲ東海
営業主体及び建設主体の指名
（H23.5.20）

↓

国土交通大臣
整備計画の決定（H23.5.26）

諮　問（H22.2.24）→ **交通政策審議会**（鉄道部会・中央新幹線小委員会）
← 答　申（H23.5.12）

＜整備計画の内容＞

建　設　線	中央新幹線	
区　　間	東京都・大阪市	
走　行　方　式	超電導磁気浮上方式	
最 高 設 計 速 度	５０５キロメートル／時	
建設に要する費用の概算額(車両費を含む。)	９０，３００億円	
その他必要な事項	主要な経過地	甲府市附近、赤石山脈（南アルプス）中南部、名古屋市附近、奈良市附近

（注）建設に関する費用の概算額には、利子を含まない。

↓

国土交通大臣
建設の指示（H23.5.27）

↓

環　境　影　響　評　価

- 計画段階環境配慮書（H23.6.7、H23.8.5(長野県)）
  ↓　※概略のルート・駅位置(事業実施想定区域)の提示
- 方法書（環境影響評価の方法案の公告）（H23.9.27）
  ↓　→知事意見の提出（H24.2.28）
- 環境影響の調査・予測・評価
  ↓
- 準備書（環境影響評価結果の公告）（H25.9.20）
  ↓→　知事意見の提出(H26.3.25)
- 評価書（ＪＲ東海が国土交通大臣へ送付）（H26.4.23）
  ↓→　環境大臣意見の提出(H26.6.5)
  →　国土交通大臣意見の提出(H26.7.18)
  →　評価書を確定・送付(H26.8.26)
  →　評価書の公告及び縦覧(H26.8.29)

↓

国土交通大臣
工事実施計画の認可
・路線名　・工事の区間
・路線の位置　・停車場の位置など

申請（H26. 8.26）→ 認可（H26.10.17）

↓

着　　工

工事安全祈願式(H26.12.17)

↓

開　　業（東京－名古屋間）

2027(H39)年　※ＪＲ東海表明
※東京都～大阪市間開業：2045(H57)年